

〈東文研・ASNET共催特別セミナー〉

メソポタミアの世界遺産の現状 ー最古の都市ウルクほかー



ウルク遺跡
石製コーン神殿
*Stone Cone Temple
of Eanna at Uruk*
小泉龍人撮影

2016年に登録された南メソポタミアの世界遺産の現状と、外国調査隊の動向について最新情報を報告し、今後どのようにして邦人研究者が考古学調査等に貢献できるのかを問う。



ウル遺跡ジググラト
Ziggurat at Ur
小泉龍人撮影

- ◆ 日時：2017年 6月 30日(金) 17:45~19:30
- ◆ 会場：東京大学 東洋文化研究所 3階 大会議室
- ◆ 挨拶：ラハマーン・アルジョゼリー氏(在日イラク共和国大使館・臨時代理大使)
- ◆ 報告：小泉 龍人氏(東京大学東洋文化研究所・特任研究員)
- ◆ コメント：岡田 總氏(中東懇話会・代表)

主催：東京大学東洋文化研究所・ASNET

後援：在日イラク共和国大使館・中東懇話会・早稲田大学西アジア考古学勉強会



東京大学
日本・アジアに関する教育研究ネットワーク
Network for Education and Research on Asia

